令和４年度　シラバス

学校名	課程	校長名	教頭名		担当者名
沖縄水産高等学校	全日制	福地　修　印	福里　竜也　印	新屋敷　博史　印	奥田　賢司　印

科目名	単位数	標準単位数	対象学科・コース・類型・系列	対象学年・組	必修・選択	使用する教科書
資源増殖	2	3～8	海洋サイエンス科	1学年	必修	文部科学省「海洋生物」

特記事項	海洋生物類型は2学年で1単位、3学年で2単位、合計5単位修得する。マリンスポーツ類型は3学年で2単位、合計4単位修得する。
科目目標	水産の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，海洋生物を水産業や海洋関連産業において活用するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）　海洋生物について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。【知識及び技術】 （2）　海洋生物を取り巻く課題を発見し，海洋生物に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。【思考力・判断力・表現力等】 （3）　水産資源の管理や有効利用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】

評価の観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
	海洋生物について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けている。	海洋生物を取り巻く課題を発見し，海洋生物に関わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	水産資源の管理や有効利用を目指して自ら学び，水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

年間指導計画表

月	予定時数	実施時数	指導項目	指導内容（教科書）	評価の観点			評価規準・評価方法			振り返り
					知	思	態	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度	
4～5	12		(1)海洋生物のあらまし ア　海洋生物の概要	・海洋生物の生息環境としての海洋と陸水について、理解できるよう学習する。 ・海洋生物の分類形質や系統樹を理解できるよう学習する。 ・生態系の構成要素について、理解できるよう学習する。	○	○ ○	○ ○	・海洋生物の生息環境としての海洋と陸水ついて、基礎的な内容を理解している。 ・海洋生物の分類形質や系統樹について、基礎的な内容を理解している。 ・生態系の構成要素について、基礎的な内容を理解している。 ■小テスト、中間・期末テスト	・海洋生物の生息環境としての海洋と陸水について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ・海洋生物の分類形質や系統樹について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ・生態系の構成要素について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ■話し合い・発表、レポート、	・海洋生物の生息環境としての海洋と陸水について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ・海洋生物の分類形質や系統樹について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ・生態系の構成要素について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ■発言・行動観察、自己評価シー	※年度末の ＰＤＣＡサイクルのための 点検記入欄
6～7	12		(1)海洋生物のあらまし イ　海洋生物と人の関わり	・海洋生物の利用について、理解できるよう学習する。 ・海洋生物による被害について、理解できるよう学習する。	○	○	○	・海洋生物の利用ついて、基礎的な内容を理解している。 ・海洋生物による被害について、基礎的な内容を理解している。 ■小テスト、中間・期末テスト	・海洋生物の利用について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ・海洋生物による被害について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ■話し合い・発表、レポート、ワークシート	・海洋生物の利用について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ・海洋生物による被害について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ■発言・行動観察、自己評価シート、ワークシート	
9～10	17		(2)海洋動物 ア　海洋動物の生活	・生態系の中で海洋動物の果たす役割について理解できるよう学習する。 ・海洋動物の生活と環境との関わりを理解できるよう学習する。	○	○	○	・生態系の中で海洋動物の果たす役割について、基礎的な内容を理解している。 ・海洋動物の生活と環境との関わりについて、基礎的な内容を理解している。 ■小テスト、中間・期末テスト	・生態系の中で海洋動物の果たす役割についての課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ・海洋動物の生活と環境との関わりについての課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ■話し合い・発表、レポート、ワークシート	・生態系の中で海洋動物の果たす役割について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ・海洋動物の生活と環境との関わりについて自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ■発言・行動観察、自己評価シート、ワークシート	
１１～３	33		(2)海洋動物 イ　主な海洋動物	・海洋動物の分類体系の中から，水産資源として水産業と関わりの深い海洋動物を具体的に取り上げ，種類とその形態，生理，生態，分布，利用方法について理解できるよう学習する。	○	○	○	・海洋動物の分類体系の中から，水産資源として水産業と関わりの深い海洋動物を具体的に取り上げ，種類とその形態，生理，生態，分布，利用方法について、基礎的な内容を理解している。 ■小テスト、中間・期末テスト	・海洋動物の分類体系の中から，水産資源として水産業と関わりの深い海洋動物を具体的に取り上げ，種類とその形態，生理，生態，分布，利用方法についての課題を発見し、合理的かつ創造的に解決しようとしている。 ■話し合い・発表、レポート、ワークシート	・海洋動物の分類体系の中から，水産資源として水産業と関わりの深い海洋動物を具体的に取り上げ，種類とその形態，生理，生態，分布，利用方法について自ら学び、主体的かつ創造的に取り組もうとしている。 ■発言・行動観察、自己評価シート、ワークシート	
計	35										